

すやけマ

長野原高等学校発行

長野原町大字与喜屋21-1

電話0279(82)2388

FAX0279(82)2810

第2号 (通算121号)

平成24年7月20日

7~9月の予定

- 7/20(金) 終業式
長高講話②
- 7/27(月) 図書館一般開放
- 8/9(木) 登校日
- 8/10(金) 一日体験入学
図書館一般開放
(読み聞かせ)
- 8/24(金) 図書館一般開放
- 8/27(月) 始業式
風紀検査
生徒会役員認証式
- 8/30(木) 基礎学力テスト
- 9/14(金) マナーアップ運動②
図書館一般開放
(読み聞かせ)
- 9/20(木) 60周年記念式典
開校記念音楽会
- 9/28(金) 体育祭
図書館一般開放

栄光は、どのクラスに？

六月十四日(木)、球技大会が行われました。梅雨に入り天気が心配されましたが、当日は生徒たちが真っ黒に日焼けしてしまふほどの晴天となりました。種目は例年通り、男子はソフトボールとバレーボール、女子はバレーボールと卓球で行われ、最終種目には男女混合リレーが行われました。

接戦でした。優勝した三年一組の姿を見て、学校行事はやはり力だけではなく、クラスの団結力が大切なのだと実感する球技大会となりました。七月には定期戦があります。今度は学校全体で一致団結し、勝利を収めてほしいです。

一年生は先輩たちのパワーに圧倒されているように見えました。様々な競技で経験者が中心となって、先輩たちに負けまいと頑張っていました。二年生は最も人数の少ない学年ですが、持ち前の明るさとチームワークの良さで奮闘し、見事二組が総合二位、一組が総合三位という素晴らしい結果を残しました。そして、最後の球技大会となった三年生は、さすがとも言えるチームワークで応援しあう姿がとても印象的でした。結果は一組が圧巻の総合一位、残念ながら四位となった二組も三位のクラスと一点差という



成績発表

	ソフトボール	男子バレー	女子バレー	卓球	リレー	総合成績
1位	2-1	3-1	3-1	1-1	2-2	3-1
2位	3-2	3-2	2-1	3-1	3-1	2-2
3位	2-2	2-2	2-2	1-2	3-2	2-1
4位	1-2	2-1	1-1A	2-2	1-1	3-2
5位	1-1	1-2	3-2	2-1	1-2	1-1
6位	3-1	1-1	1-2B	3-2	2-1	1-2
7位			1-2A			
8位			1-1B			



五月二十九日(火)に『交通ルール・マナーの重要性』というテーマで、二人の講師の方から講演してもらい、ともに興味深く聞かせてもらいました。

最初に、西吾妻交通安全協会事務局長の染川先生の話では、楽しい自己紹介から始まり、歩行の仕方など交通安全の基本的なことや交通事故を起こしてしまった

交通安全教室実施

ときの大変さを聞きました。群馬県内では、十分に一件の割合で交通事故の通報があると聞き、他人事ではないと感じました。私自身、交通事故を起こすなんて想像もつきませんが、私は、自転車に乗る機会が多いので、交通事故の被害者にも加害者にもなり得ます。そうならないように十分に注意しようと思いましたが、また、交通事故以外で大麻についての貴重な話を聞くこともできたのでとても勉強になりました。

次に、長野原警察署交通課交通係長の小山先生からの話では、経験されている警察官の話を聞き、改めて「警察官は、格好いい!」と思えました。他にも、県内の事故件数が五万八千件という数字に驚き、さらに交通事故に遭遇する可能性は、私の住む小さな町でも、人口が多い前橋市や

高崎市でも変わらないことにも驚き、他人事と思っただけではないと感じました。他にも、自転車も車と同じように扱われ、罰金も重いと知りました。交通規則をよく理解し、運転者としての自覚を持って乗ろうと思います。

最後に、交通事故によって悲しい人生を送るのは嫌なので、交通ルールやマナーを守り、幸せな人生を送っていきたくて思いました。



一学年の取り組み

連絡をメモしてミスをなくそう

朝と帰りのSHRで、連絡事項を各自がメモをとるようにしています。連絡をただ聞くだけではなく、実際に書くことによつて話を聞き取る力を高め、後で忘れた場合でも、メモを見れば思い出し、集合時間等に遅れる心配もありません。メモをとる習慣が身につけば、記憶力の向上にもつながり、授業中の先生の話を正確に聞き取ることができるようになります。話を正確に聞き取ってメモする力は、社会人になってからもとても大切なのです。



春の防災訓練実施

五月三十一日(木)に第一回防災訓練が行われました。西武消防署長野原分署の署員の方を招き、地震を想定した非常放送を流し、生徒は実際に避難を行いました。

当日は訓練が行われる直前に雨が降り出してしまい、急ぎよ避難場所が体育館に変更されましたが、生徒は迅速に避難を開始し、避難を始める放送から2分45秒後には全校生徒が体育館への避難を完了しました。

各学年一人ずつ代表して、避難の様子や避難を終えての感想を述べましたが、やはり上級生になるにつれしっかりとした意識を持って訓練を行っているという様子がうかがえました。

地震等はいっつきるかわからないものです。今後も、防災訓練という場面だけでなく様々な場面で、防災の重要性を伝えていけたら良いと思います。



一学年対象の進路ガイダンス

六月二十一日(木)六時間目、一年生を対象に進路ガイダンスを実施しました。

今回は講師の方に来ていただき、仕事について教えて頂きました。

講師は、やまもと労務管理コンサルタント山本和久氏。「働くことへの心構え」という題で話を頂きました。

話の中で、再就職の難しさを取り上げていました。そのため一度入った仕事場で続けていくには、どのようにしていけば良いか、教えていただきました。

まずは、電話の応対と掃除をする事。電話は三回鳴る前に取り、仕事場の掃除をして綺麗にすることです。また、上司や取引先の方との会話では必ず敬語(丁寧な言葉づかい)。



↑進路ガイダンスの資料

最近では敬語(丁寧な言葉づかい)が出来ない人が増えているので皆さんは気を付けてみましょう、とのことでした。

加えて、印象的だったのが「怒られるのも仕事。」という話。右も左も分からない時に、会社としては仕事が出来ることが前提で、なぜそんなことが出来ないのだと怒られるかもしれない。そんな時、大げさに言うと、怒って頂いた事に感謝することが必要だという事でした。

三年生の七月に就職活動が開始します。皆さんがその時に焦って焦って敬語やマナーを身に付けようとしても、試験の時に緊張して普段の言葉や態度が出てしまいます。日頃から意識して生活をして、いざという時に慌てないよう準備しておきましょう。

公共交通マナーを守って、良い高校生活を送りましょう

六月二十二日(金)六時間目に、一年生を対象に公共交通マナー教室が行われました。

長野原高校生が利用している駅・電車内でのマナー、ルールについてのクイズなどを交えて面白く話して頂きました。中でも話の初めに行われた〇×クイズでは、指名された生徒全員が正解することができました。

ちなみに正解した生徒には、入浴剤のバスボール(SL列車入り・右下写真)がプレゼントされました。

電車の中での優先席での譲り合いや、携帯電話・携帯音楽機器の利用方法、手荷物の置き方や、出入り口での乗下車の妨害について教えて頂きました。

また、『キセル』をした場合のペナルティについても知りました。乗車料金の三倍とのことで、その金額の高さに驚かされました。

普段登校する際、何気なく利用している電車。そのマナーやルールについて、改めて振り返りましょう。

もし間違っていたことがあれば、これから正していき、より良い公共交通の利用ができればと思います。



マナーアップ運動実施と、皆様のご協力に感謝

全県下の高校による今年度の第1回マナーアップ運動が6月15日(金)に一斉実施されました。

今年度は、学校と家庭が連携して高校生の規範意識の育成を目指し「玄関から学校までの交通安全」をスローガンにし、本校でもPTAの皆さんにご協力のもと登校時の挨拶や交通マナーの向上のため、声かけを行いました。

本校生徒の様子について、挨拶や服装については概ね良好でマナーアップ運動の成果が出ていると感じられました。各

花いっぱい運動準備中

今年度、長野原高等学校は創立60周年となります。そこで、昨年度までの「花いっぱい運動」を拡大し、種からサルビアを育てています。

秋の創立記念式典の時には、今まで以上に多くの花に囲まれ、華やかなイベントになる予定です。

また、この企画にご協力頂いている中之条高等学校さま。ご協力感謝申し上げます。



群馬県立長野原高等学校 発行「学校通信 ヤマすけ」
平成24年7月20日(木)第2号(通算121号)

<http://www.center.gsn.ed.jp/gakko/kou/naganohara/>

